

船橋市における街案内ボランティア組織と活動の創出および人材育成事業

【支援金確定額：379,639円 支援率：50%】

記入日：平成26年3月18日

■どのような活動をしている団体ですか？

- 1 市内外からの来訪市民・団体を、市内の名所・旧跡・商店・農家・自然などにお連れし、船橋市の歴史・文化・産業・暮らしなどの魅力/見所を案内しています。
- 2 上記の案内人（ふるさと案内マイスター）を養成する基礎講座（1年間）を開催すると共に、案内人相互の学びあい/育ちあいを図るフォローアップ研修を行っています。
- 3 新街歩きコースの開発（案内エリア拡大・食事/土産つきコースなど）を行っています。



お寺の東屋をお借りしての歴史ガイド

■事業提案型支援金をどのように活用されましたか？

- 1 街歩きに必要なマップ・写真資料集・小旗などの整備に活用しました。
- 2 養成講座講師の講師料や会場費/資料印刷費に活用しました。
- 3 新コース開発のため、街歩き市民モニターを委嘱し、地産地消品試食や土産物選択に活用しました。
- 4 集客用チラシ（広範囲に配布）を制作するために活用しました。
- 5 研修教材とするための映像制作・編集に活用しました。



講師陣と共に講座修了式写真

■3年目となる事業提案型支援金を活用して事業を実施することで、どのような成果がありましたか？

3年間の支援を受けられたことは、以下のような成果を生み出す上で、決定的な力となりました。

- 1 案内人（案内マイスター）は26年3月現在61名に達し、“案内先進市”の仲間入りを果たしつつあります。「案内人のいる観光地ほど人が集まる」傾向が強まっている今日、大きな意義を持つものです。
25年度にご案内した内外の市民は800名近くとなり、26年度は1千名を超える展望が開けました。（他市来訪者増加＝千葉市・習志野市・柏市・松戸市・八千代市・町田市など）
- 2 漁業協同組合が市民の「漁場見学乗船体験」に「漁師町歩き（マイスターが案内）」を組み合わせるなど、市内の事業所や社会福祉協議会・国際交流協会・NPOなどとの“横の連携”が広がり、地域おこしの有力かつ必須組織に成長してきました。

■今後の活動の抱負について

- 1 「ふるさと案内マイスター養成講座」を「船橋観光まちづくりスクール」と改称し、これまでの案内人養成科目に加えて「観光を切り口としたまちづくり」を学ぶ科目を設けます。この学びから船橋市にふさわしい新たな観光事業やまちづくりプランを立案し、行政など各方面に提言すると共に、観光まちづくりを支える市民を養成します。
- 2 地産地消型食事つき街歩きコースや三番瀬満喫コースなど、多彩多様なコースを開発し、年間1千名を超える内外の市民をご案内し、郷土意識向上/地産地消促進/地域経済活性化に寄与します。

■問い合わせ先：事務局長 人見 邦良（ひとみ くによし）

TEL：047-422-0596

E-mail:info@funakan.com